

日本勤労者山岳連盟・静岡県勤労者山岳連盟

裾野麗峰山の会 (since 1994)

第22期・3巻 2016年9月号 NO. 185

仲間と仲間を結ぶ機関誌



す..ほう

Susono Reihou Alpine Club



NO. 1699 9月度・ハイクの日
8月27日(土) 竜爪山・薬師岳 (1051m)

もくじ

表紙

山々のブログ	2p
経過報告 全国連盟・県連盟・東部ブロック会議	3p
会山行報告	4p
個人山行報告	
今後の予定	
その他・四方山話	
今月のベスト・ショット	15p

朝日岳の老人

1974年の話だが、その夏、〇と私は白馬岳から日本海・親不知（おやしらず）に縦走した。いわゆる「榎海新道」（後にスキーの場合、日本海オートルートと私が命名）と呼ばれるコース。天候に恵まれ行程は順調に進んでいた。

3日目は朝日岳のある池塘（ちとう）に幕営した。池にはまだ残雪が残り、素晴らしい所だった。他のテントはない。蒼く澄んだ神秘的な池には、お花畑が広がり、無数の高山植物が咲き、天上の楽園を彷彿させた。

それもその筈である。実はこの一帯は幕営禁止だった。勿論、それは承知していた。だが、次の幕営地まで今日中に着かないし、疲れた体がそうさせた。夕食を済ませアルコールも入りくつろいでいた。もう外は冷たい風が吹き始めた。

その時、外で声がした。「誰だろう今頃」入り口を開けると、そこには白鬚を伸ばした眼光が鋭い老人が立っていた。正に「老練」という言葉がピッタリの風貌だった。老人は、この辺り一帯の自然保護監視員をしていると言った。そして直ちにここを撤収してキャンプ指定地に行くように告げ、丘の向こうに消えた。

私は少し酔っていた。どうせこんな年寄は、すぐ何処かに行ってしまうだろう。高をくくり、適当に受け答えした。

私たちは横になってウトウトした。どの位時間が経っただろうか。20分、30分、……いや40分だろうか。聞こえるのは、相変わらず風の音だけだった。だが、何か気になった。何かヘンだ。私の経験がそう言っていた。私はおもむろに起き、テントを出て丘の向こうをそっと覗いて仰天した。

そこには、さき程の老人が眼をカッと見開き、腕を組み、白鬚をなびかせて風に向かい佇立していた。私は思わず、「アッ」と声を上げる所だった。老人のその背中は「君たちがテントを撤収するまで、私は絶対ここを動かない」と言っていた。

それは、愚直で頑固で融通が利かない一徹な姿そのものだった。老人は高齢にもかかわらず、溢れる情熱と気高い使命感を持ち、朝日岳周辺の自然保護に尽力していた。

老人は、若い我々に確かに多くは語らなかつた。しかし、体を張り「何か」を伝えたかったに違いない。

連休には、その朝日岳を再訪する。可能なら老人に再会し、当時のお詫びをしたかった。だが、老人は既に存命でなく、それは叶わなかつた。しかし、老人の「こころ」は今なお私の中に鮮烈に生き続ける。

* 老人は先代の朝日岳・朝日小屋主人。現在は、お孫さんが継いでいる。1995. 05. 10「れいほう」等高線 NO. 017を加筆しました。

1. 第4回・東部ブロック会議報告

2016. 08.22 沼津・ちよ蔵 19:00～

出席者

伊豆HC：河合・鍋島（○） 三島労山：山口（○） 裾野レレ一：小松（×） 沼津労山：
植松（○） 駿東山の会：近森（○） あさぎり山の会：斉藤（○） 山楽歩：加藤（○）
計 7 名

議 題

イ、50周年 記念誌の状況は？

250頁数にあと50頁ほど余裕があり、雑記事（例：鹿害、リニア関係、山の歌など）
各会に働きかけ募集する。（事務局長の植松さんが各会に依頼9/6（火）ㄨ）

ロ、ブロック各会の交流と親睦

① ブロック交流山行を計画・実施

日 程＝9月10日（土）～11日（日）、山 域＝富士川流域を予定・計画していた
が、あまりに人数が少なく中止とした。

今後、泊まりではなく日帰り交流とか、又は近場で夜の宴会だけにしたらどうかの
意見もあり、検討をはかる。

ハ、山の日制定記念日の記念山行（10/16（火））について

※東部ブロックで担当者2名選出・・・あさぎり山の会（①斉藤 ②渡井）

この2名には交通費込みの2,500円の補助金あり。

（初め4名の希望者があったが、2名限定という事であさぎり山の会にお願いする。

※8/30（火）に打ち合わせがあり竹本理事長が出席します。

（この時、役割分担が決まると思いますとの事）

※雨天中止の可能性もあるが、その場合1～2日前に各担当者に連絡あり。

二、県連交流ハイク（2017. 1. 15（日））予定地の最有力候補地。）

愛鷹山系の池の平はどうか。

ホ・その他

次回開催予定 9月26日（月） 場所：ちよつ蔵 PM7：00～

2. 9月度例会報告

9月4日（日）コミセン第3会議室10：30～12：00

（終了後、「夢庵」で昼食会＝6名）

後藤・AM・MT・KY・KK・MM・IT・HK＝8名

・経過報告

- ・会山行報告 十枚山（ヒル撤退～竜爪山）＝6名
皆さん＝兎に角、ヒルには参った！！げに、恐ろしきかな。
- ・今後の予定 **10月2日（日）10度例会は、生協会議室10：30～12：00**
- ・学習会 ハイキングA・B・C＝p7まで学習した。
- ・会費で購入します

先日設置した越前岳植樹地ロープが結果、老朽化していたため、二箇所切断していた。ただ、何方かが結んでくれてありました。（感謝！！）
よって近々、新しいトラロープを購入交換します。

3. 山行報告

- ・会山行 NO. 1699 8月27日（土）
- ・安倍奥・十枚山（1726m・ヒル撤退）～竜爪山・薬師岳（1051m）
- ・後藤、KY、KK、HA、MT、OH＝6名。天気は晴～豪雨

ちなみに、今回は8月初登山でした。（笑い）十枚山は、標高約600mの、中の段から登山開始。天気は良かった。直登ルートに合流し、トラバースルートで十枚峠を目指す。ルートは、荒れていて悪い。

20分程歩いた時、後ろで「ヒルだ！！」と大声。靴を見ると大小のヒルが2～3匹たかっていた。これから大騒ぎ。Oさんは尻にも這っていた。私はストックから這って、右手にくっ付いていた。

これでは登山どころではない。20年ほど前、やはりヒルにやられた友人がいたが、この時期、これ程酷いと思っていなかった。正に地から「湧く」様だった。



直登ルートから再登しようと提案したが、皆はビビってノー・サンキュー。結局、登山地に下山した。車に乗る前に裸になり点検。私は右足に一箇所喰われた痕跡があった。多い方

は、三カ所あった。6名中5名やられた。何故か全て「右足」だった。

1名の方は無傷だった。う〜ん、高齢でマズかったか??!! (笑い) 十枚山を撤退して竜爪山に向かう。今年は撤退山が多い。これで5山だ。しかし、ヒル騒動はこれで終わりではなかった。

十枚山を撤退して、安倍川を下って竜爪山を目指した。しかし、竜爪山は数十年振りだし、地図がないので、以前のあやふやな記憶を辿るしかなかった。

安倍川・曙橋手前に交流センターみたいのがあったので、地図があるかと思い寄ってみた。車を降りたらKが「ギャ〜」と声を上げた。何かと思ったら、右足首下が血で真っ赤に染まり、サンダルに血が流れていた。

まだ、ヒルがいて吸血していたのだ。すぐトイレに駆け込み、事なきを得た。兎に角、ヒルは油断が出来ない。竜爪の登山口は、曙橋先にあったが、西からは標高差があった。

時間がないので、東から上りたかった。Mの友人が静岡にいて携帯で東側登山口を聞いてくれた。鯨ヶ池からバイパスを少し走り、瀬名から平山経由で、竜爪道を遡り、ようやく平山登山口（標高約350m）に着いた

平山登山口は、旧道・新道がある。新道は沢沿いの道で穏やかに上っている。旧道は、尾根コースでかなり急。コース半ばで合流するが、登山道はコース取りでこんなに違うものかと感心。

超暑い上、風邪で不調者がいて遅れる。午後から天気予報は雨。往復登山なので、ゆっくり来てで一人旅。小一時間で穂積神社に出る。ここまでは車道があり車でも来れる。

神社から立派な杉木立を進むと、階段コースと普通のコースに分かれる。この階段は有名なので、階段を上る。階段は延々と続いた。

余りに長いので下山時、数えたら「1030段」だった。頂上の薬師岳は標高が1051mだから、同じ数にすれば良かったのと思ったのは、私だけか・・・。(笑い)

ちなみに、静岡で有名な階段数は、久能山=1159段(いちいちご苦労さん) 熱海。伊豆山=837段(や〜、皆さん、良かったね) 久能さんには及ばなかったが、ここも凄かったです。



1030段の階段を上り切ると竜爪山最高峰の薬師岳（1051m）。1時間40分掛かった。物凄い急登で、とても1000mの山に思えなかった。

静岡の方々、イイ訓練の山を持っている。この山は、数十年振りだった。こんな機会でなかったら、訪れることはなかっただろう。

頂上は木立で展望はない。ベンチが二つ。隣の文殊岳（1041m）に向かう。片道20分。ところが真っ黒な空から雨がポツポツ。雷も聞こえる。10分歩いた所でUターンして、ベンチで遅い昼食。

程なく、MとHがやって来た。他の3名は穂積神社で待っている。昨日、収穫の落花生を食べて貰った。甘くて美味しい。更に雨が降って来た。長居は無用下山する。ついでに階段数を数える。

神社で3名と合流。雨は久しぶりの豪雨。帰りは新道でラクチンだった。車に着いたが物凄い雨で全員ズブ濡れ。途中のJA屋根下で着替え。来るとき目についた、平山温泉「御殿母乳の湯」に入る。（1H500-）超レトロで味わい深い温泉でした。

（報告・後藤）

4. 個人山行

9月1日＝美しヶ原・・・勝又陽ソロ

9月4日＝箱根玄岳・・・峰田、ほか1名

9月4日＝越前岳・2回・・・後藤ソロ

越前岳を二度、楽しむ（二度、楽しむかも??!!）

以前、富士市の方の越前岳二回登山の日記を書いたが、その山行が気になって仕方がなかった。何故なら、数年前から金時山2回をやっている私には、目から鱗だったからだ。そんな輩もいたのか・・・である。

先駆者（??!!）の意地で、それを一度やらなければ話にならない。ただ、7・8月は猛暑で、なかなかその気になれなかった。9月になり、少しはイイかと思いきや、暑さは変わらなかったデス。

・9月3日（土）晴れ・暑い・東風あり

・単独

・十里木発5：54－1回目越前岳7：23－山神社8：49－割石峠8：40－呼子岳
8：54－2回目越前岳11：55～12：15－十里木13：14

標高差＝十里木～越前岳＝644

山神社～越前岳＝754m 合計＝1398m

ちなみに、金時山2回の合計標高差＝1534m

まだ、涼しいなか出発。展望台で柴犬に二匹のオジさんに会う。荒れた登山道を上る。途中から新道に入る。簡単に越前岳着。

先日、ブナ植樹地に張ったロープが二箇所切れていたが、何方か繋いでくれたみたいで、シッカリ結ばれていた。(感謝です) 近々中に新しいモノに替える必要がある。

ここから、時計回りか、反時計回りで行くか決めなければならない。どちらにしても同じようなモノだが・・・中々、決めかねる。結局、時計回りで愛鷹山荘目指す。

(報告・後藤=以下HPブログで更新中)

<http://9113.teacup.com/reihou2222/bbs>



5. 今後の予定

01月15日(日) = 県連交流ハイク (東部担当)

12月29日(木) ~ 31日(土) = 冬山合宿

12月10日(土) 第二土曜 = 忘年山行

11月27日(日) = 静岡県連50周年記念レセプション = 清水テルサ (9:00~17:00)

11月26日(土) 第四土曜 = 山梨・小檜山 (リベンジ山行)

11月12日(土) 予備日 13日(日) = 秋の健康ハイキング = バス募集
山中湖~忍野八海

10月30日(日) 県連・安全登山講習会

10月22日(土) 第四土曜 ~ 23日(日) = 秋山合宿 (一泊二日)・両神山

10月16日(日) = 個人山行 山の日・交流登山 宝永山周辺

10月08日(土) = 定例ハイク・十二ヶ岳→→→両神山訓練

ヘルメット・革手袋持参

09月24日(土) 第四=ハイクの日(リベンジ)・石割山

09月10日(土) 第二=定例ハイク・天城青スズ台

6. その他

・10月度例会=10月2日(日)・生協2F 10:30~12:00

7. 今月のベストショット

9/3

越前岳

切れたロープ





9/4

十里木～越前岳の展望台から



サンショウバラの種 (写真4枚=後藤)



美しヶ原（2枚=KY提供）



以上